

# 鳥取大学ロボット手術研修・医療機器イノベーションセンターでの

## CSTに参加された皆様へ

### 「ロボット手術を用いた Cadaver Surgical Training (CST) の 教育的有用性評価」について

#### 1. はじめに

鳥取大学医学部附属病院では、鳥取大学ロボット手術研修・医療機器イノベーションセンターで実施された Cadaver Surgical Training (以下 CST) の参加者から得られるアンケート調査 (以下、「アンケート」といいます) をもとに研究を実施しています。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

#### 2. 研究概要および利用目的・方法

2024年8月1日から2025年8月31日までに鳥取大学ロボット手術研修・医療機器イノベーションセンターで実施されたロボット CSTに参加された方から得られたアンケートから、情報を集めさせていただき、「従来のアニマルラボ・ドライラボとの比較」を調査します。特に CST 研修の教育的効果と実施の有用性を定量的・定性的に評価することを目的とします。また、「手術支援ロボットによる Cadaver Surgical Training の有用性に関するアンケート調査 (24A092)」で実施したアンケート調査結果も使用します。

すべての情報は、鳥取大学医学部附属病院女性診療科で集計されます。また、情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究の対象となる参加者は、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

#### 3. 取り扱う情報

参加者のアンケートから以下の項目を集めさせていただきます。  
また、「手術支援ロボットによる Cadaver Surgical Training の有用性に関するアンケート調査 (24A092)」結果についても使用します。

##### アンケート1

- ・ 所属施設名
- ・ 臨床経験年数
- ・ 専門医の有無
- ・ 今回の研修 (セミナー) の参加目的は何ですか？
- ・ 参加の満足度について
  - 参加の目的は達成できましたか？
  - 満足度をパーセンテージでお答えください
- ・ 満足度が 100%にならなかった理由を教えてください
- ・ 施設環境について
  - ① 設備について (評価+理由)
  - ② 備品について (評価+理由)
  - ③ 消耗品について (評価+理由)
  - ④ その他

- ・ 研修内容について
  - ・ ① 参加人数について
  - ・ ② 研修時間について
  - ・ ③ 研修そのものについて
  - ・ ④ その他
- ・ ご遺体について、お気づきの点をお書きください
  - ・ ① 固定状態について
  - ・ ② 研修中の状態について
  - ・ ③ その他、お気づきの点について
- ・ 参加費について（適当と思う金額）
- ・ 今後の研修についてご希望があればご記入ください
- ・ その他、ご意見がございましたらご記入ください

## アンケート2

実施日

- ・ 実施した術式
- ・ 卒後年数
- ・ ロボット支援手術のライセンス取得機種
- ・ ライセンス取得年
- ・ ロボット手術経験数
- ・ CST 実施経験数
- ・ ロボット CST はアニマルラボに比べてどのように感じたでしょうか。
- ・ ロボット CST はドライラボに比べてどのように感じたでしょうか。
- ・ 今回のロボット CST で感じたこと
- ・ 今回のようなロボット CST を実施する機会があれば、また参加したいですか？

## 4. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から 2026 年 12 月 31 日まで行う予定です。

## 5. 個人情報保護の方法

参加者のアンケート情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名、イニシャル、などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化\*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして参加者の個人情報の管理については十分に注意を払います。

\*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、参加者の氏名や卒業年度など、参加者個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの参加者のものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と参加者個人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる保管庫で厳重に管理されます。

## 6. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた参加者個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、将来の手術トレーニングの在り方や今後の CST の発展に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた参加者への謝礼等もありません。

不利益・・・アンケートからの情報収集のみであるため、特にありません。

## 7. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただき参加者の情報が医学教育の発展に伴い、他の領域の手術教育に新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、参加者の情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、参加者個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

#### 8. 研究への情報使用の取り止めについて

本アンケートは無記名によるものであるため、アンケート回収後に同意撤回した場合は、該当アンケートを特定することが困難であるため、データの除外ができません。

#### 9. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部附属病院女性診療科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

#### 10. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、参加者の個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に参加者の個人情報明らかになることはありません。

#### 11. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

#### 12. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、参加者の情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、参加者の情報の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

##### 【研究責任者】

谷口 文紀 鳥取大学医学部附属病院 女性診療科 教授  
〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1  
TEL : 0859-38-6647 / FAX : 0859-38-6649

\* この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。

URL : <http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>